

自社生産の山ブドウによる大野市の逸品商品の創造

認定日：平成26年5月30日

- ◆ 平成8年に5aの畑地にて、山ブドウ栽培を開始。平成9年に有限会社を設立。
- ◆ 平成25年には山ブドウ2.7ha、交配ブドウ1.4ha、ブルーベリー等0.4haを栽培。

【総合化事業の目標】

- ◆ 自社生産した山ブドウ、ブルーベリー等を活用し、「大野の逸品」等の商品を開発・販売することにより、所得の向上を目指す。
- ◆ 耕作放棄水田を活用して山ブドウ等の生産拡大と収量の安定化を図るとともに、地域の活性化や耕作放棄地の解消に取り組む。



【総合化事業の具体的な内容】

- ◆ 地元酢造会社の静置発酵法を用いて、山ブドウの風味・色を活かしたバルサミコ酢のような「山ブドウビネガー」を開発し、プロの料理人にも通用する商品として販売する。
- ◆ 山ブドウ、ブルーベリー等を活用してフルーツソースを製造し、地元の製菓・製パン事業者等へ販売する。
- ◆ 廃棄している山ブドウの剪定枝・葉を活用して、燻製用チップや葉茶を開発し、製造・販売する。

